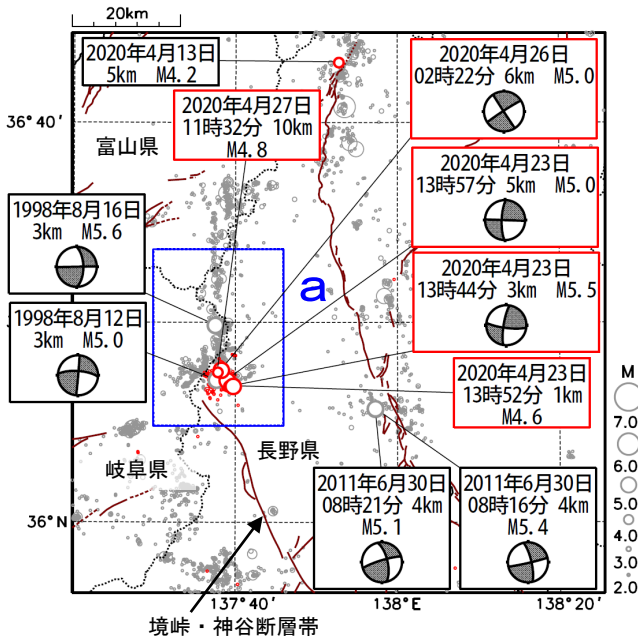


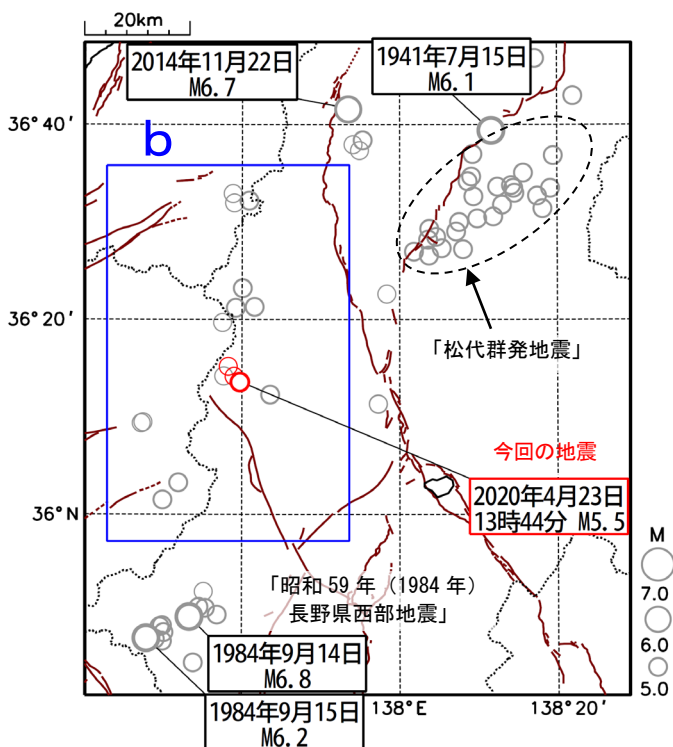
4月23日 長野県中部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2020年4月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
2020年4月の地震を赤く表示



茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震央分布図
(1919年1月1日～2020年4月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
2020年4月の地震を赤く表示



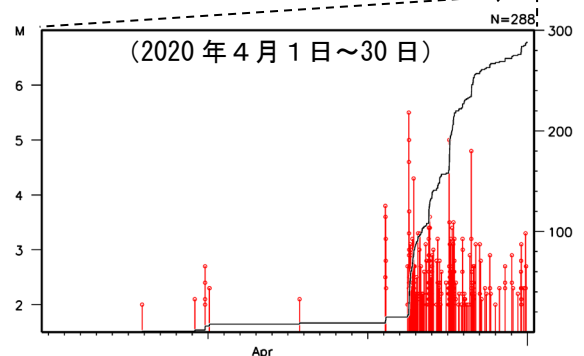
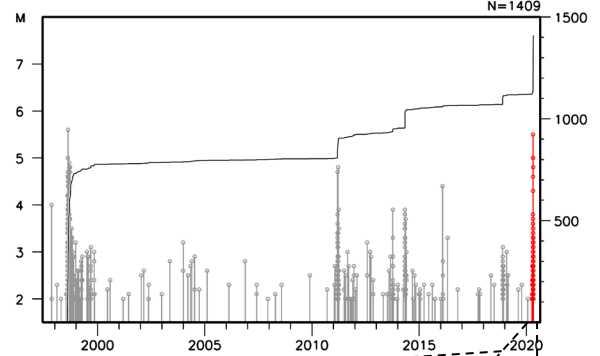
茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

2020年4月23日13時44分に長野県中部の深さ3kmでM5.5の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は、北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。また、この地震の発生後、同日13時57分にM5.0の地震（最大震度3）、26日02時22分にM5.0の地震（最大震度3）が発生した。これらの地震の震源付近（領域a）では、前日からM3.0を超える地震が発生しており、4月22日から30日までに震度1以上を観測する地震が67回発生している。

1997年10月以降の活動をみると、領域aでは、1998年8月12日にM5.0の地震（最大震度5弱）が発生し、その4日後の8月16日にM5.6の地震（最大震度4）が発生するなど、活発な地震活動が続いた。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0を超える地震が時々発生している。また、領域bの周辺で1965年から発生した「松代群発地震」では、負傷者15人、住宅全壊10棟などの被害が、1984年9月14日に発生した「昭和59年（1984年）長野県西部地震」では、死者29人、負傷者10人などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図

